

第 31 回パシフィック・ミュージック・フェスティバル 2021 Web アンケート調査結果報告書

2022 年 1 月

宮部 潤一郎

Independent Scholar(元北海道大学大学院教授)

(公財)パシフィック・ミュージック・フェスティバル組織委員会監事

1. はじめに

PMF 演奏会来場者を対象としたアンケート調査は、2014 年に北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院の学生プロジェクトチームによって実施されて以来、毎年継続して実施してきた。毎年開催されてきた PMF だが、2020 年は新型コロナウイルス感染症のために中止を余儀なくされ、2021 年は国内在住のアカデミー生、PMF 修了生を中心とし、教授陣はリモートでのアカデミー生の指導を実施するという変則的な形態での開催となった。さらに、予定されたプログラムのうちピクニックコンサートを含む後半は関係者に新型コロナウイルス感染の陽性者が出たために、会期中での中止決断に至った。世界的なパンデミックのため、PMF は 2 年にわたり甚大な影響を被った。

このような状況でもこれまで毎年実施してきた来場者アンケート調査を実施できたのは、ひとえに回答者の皆様のご協力によるものである。記して感謝の意を表したい。毎年のことであるが、本報告書は宮部の責任でまとめたものである。したがって、以下の分析結果の解釈や結果に基づく考察は宮部個人のもので、PMF 組織委員会のものではない。

調査へのご協力をいただいた多くの方々に、改めて心から御礼を申し上げる次第である。

2. 調査実施及び回収状況

2021 年の調査は新型コロナウイルス感染症対策のため、従来の会場での調査票配布回収ではなく、PMF の公式ウェブサイトの特設ページを設定し、会場で告知して回答いただく形式で実施した。そのため、来場者以外にもサイト訪問者にも回答の機会があり、実際に 2 名の方が回答された。スマートフォンやパソコンなどでサイトにアクセスし回答を入力いただくという形式であったにもかかわらず、以下に示す通り 100 名を越える方々に回答をいただいた。

特設ページは 7 月 21 日に開設したが、新型コロナウイルス感染症の影響で PMF2021 が

7月28日に中止となったため、郷古簾 ヴァイオリンリサイタル（7月27日）の来場者までが以下の分析の対象者となった。

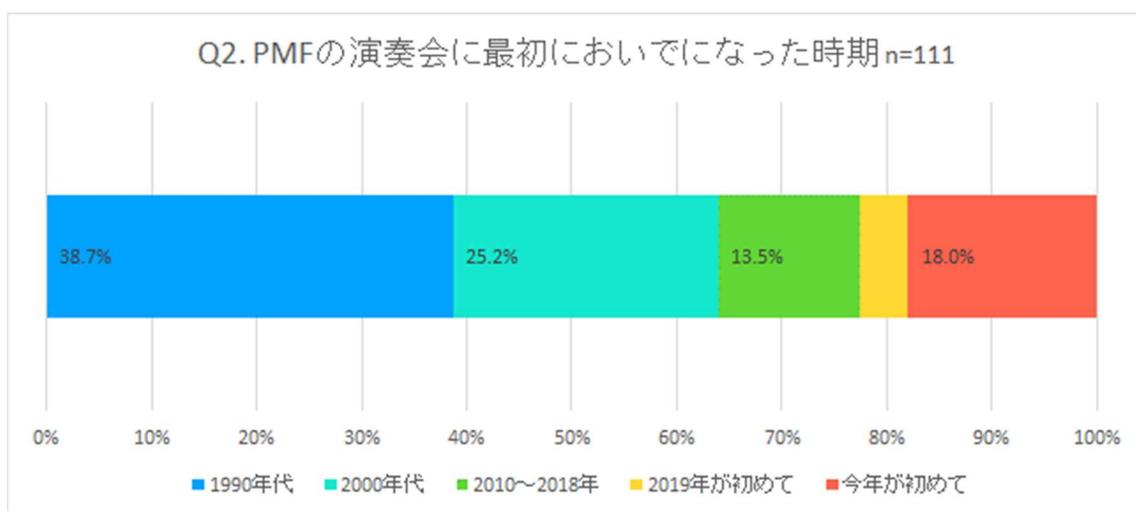
函館公演へ来場された方1名、サイト訪問者2名から回答をいただいたが、回答数が統計分析に必要な数に達しなかったため、以下の集計分析は札幌公演の111件を対象としたものである。また、調査方法の違いやサンプルサイズが大きく異なるため、これまでの調査結果との時系列比較は必要最低限とし、図の提示は行っていない。

回答の回収状況は以下の通りである。

会 場	回答数
札幌公演	111件
函館公演	1件
サイト訪問者	2件
合計	114件

3. 調査結果のまとめ

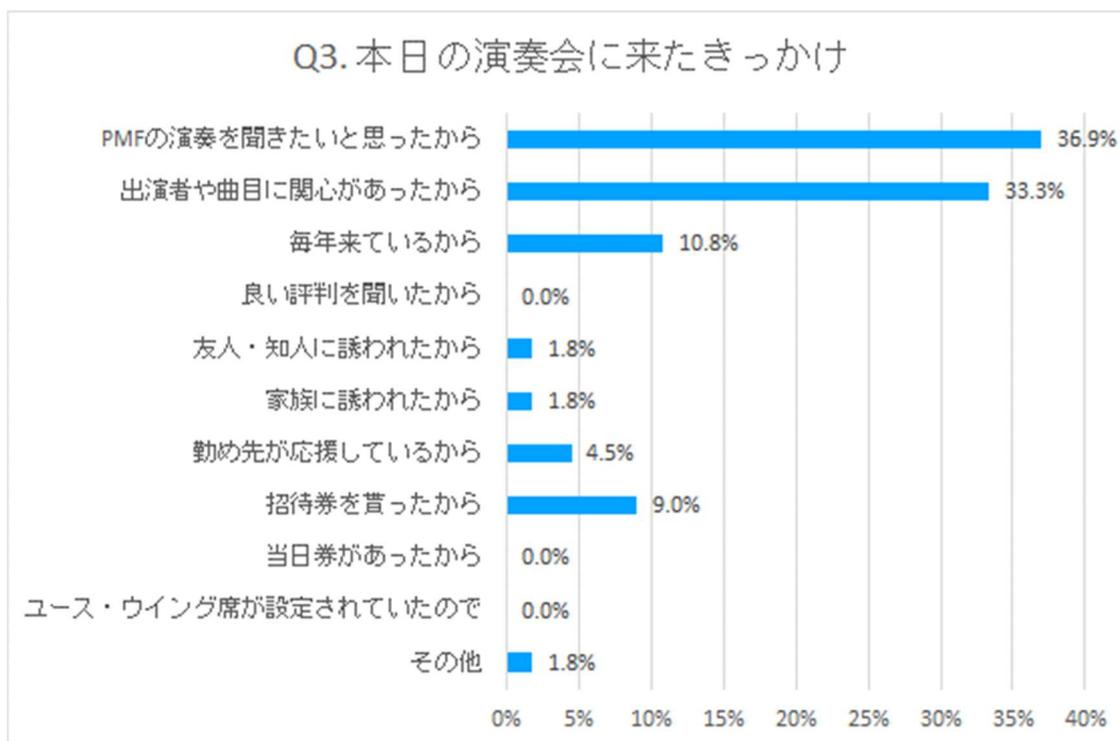
3-1. 初来場時期



“1990年代に初めてPMFに来場”とする回答が39%、2000年代が25%で、演奏会への来場という形でPMFにかかわり続けている方々に、PMFは支えられている。一方、2021年に初めて来場という回答は18%で、2019年調査までの20～25%を下回るが、大きく減少することはなく、新たな聴衆の獲得は続いている。コロナ禍という困難な状況で、かつ海外からのアカデミー生や教授陣の来日が無くても、聴衆は従来と変わりなくPMFを支援されたと言える。

なお、この設問で“今年が初めて”と回答した方にはさらに PMF の認知時期を尋ねるサブ設問を用意し回答いただいたが、意味ある統計分析に必要なサンプル数ではないので、結果の表示は行わない。

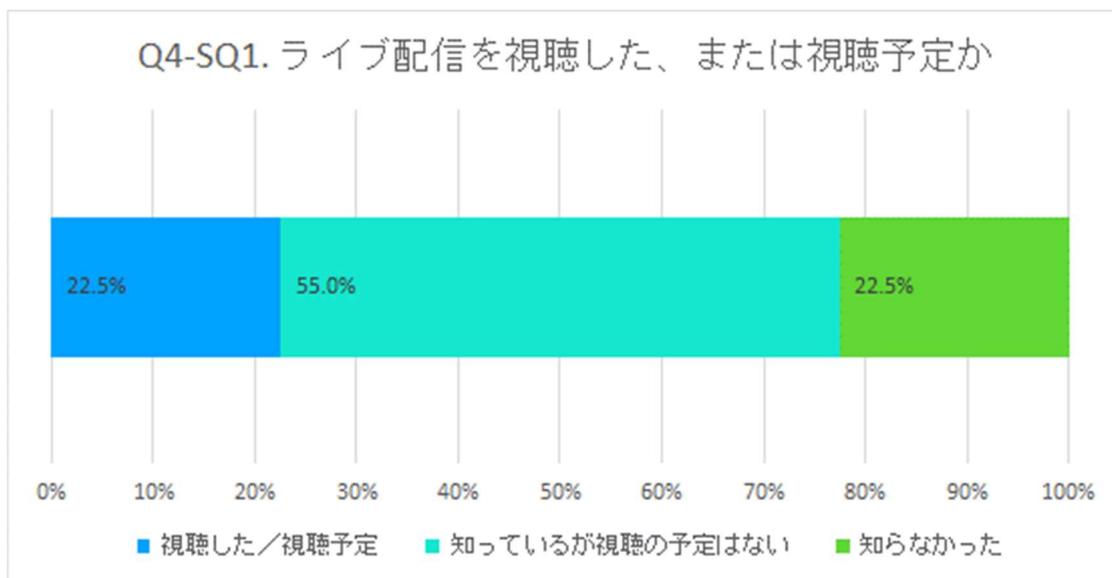
3-2. 演奏会来場のきっかけ



演奏会への来場のきっかけは、“PMF オーケストラの演奏を聴きたい”と“出演者、曲目に関心”の2点に集中している。“毎年来ているから”を含めると、PMF だから演奏を聴きに行きたいとの回答が 48%と、ほぼ半数を占める。アカデミー生と教授陣で構成されるオーケストラの音色が聴衆に評価され、支持されていることを示していると理解したい。

また、回答者の9%が来場のきっかけとして招待券の入手を挙げていることから、招待券の配布には来場を促す一定の効果があることが示唆される。招待券には様々な意味合いがあると思われるが、PMF の演奏に触れる機会を創出し、PMF の理解者を拡大する効果があると推測できることから、戦略的な配布を検討することもできるだろう。

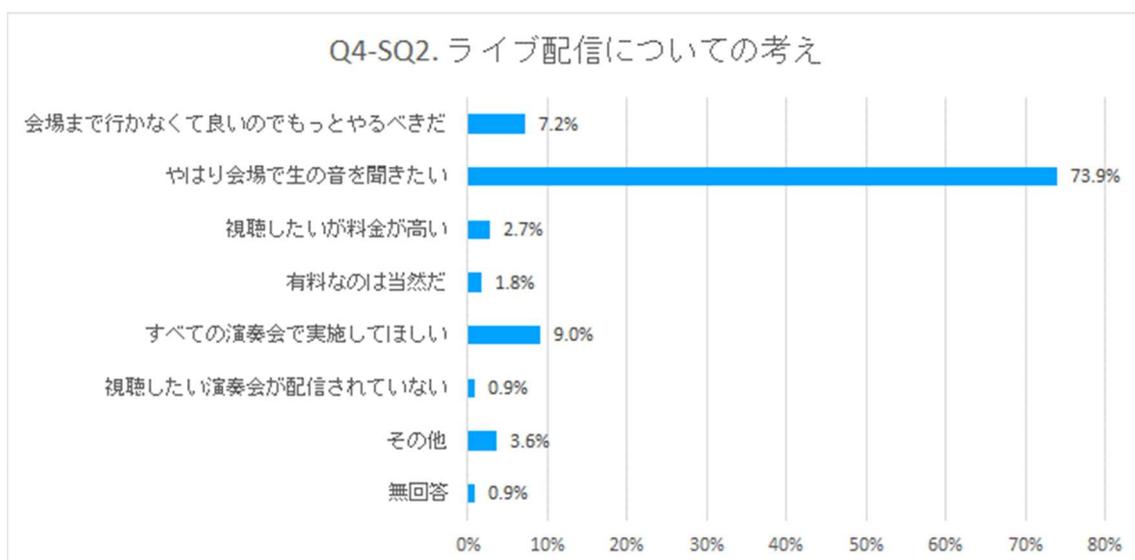
3-3. ライブ配信の視聴



2021 年の PMF では演奏会の有料ライブ配信が計画されていた。コロナ禍の影響下での開催でとられた措置だが、新しい形での演奏会の楽しみ方の実験とも考えられる試みである。

このライブ配信の試みを知らなかったとする回答は 23%で、少なくとも演奏会来場者の間では認知は進んだと考えられる。ただ、過半の 55%は視聴の予定はないとし、視聴予定は 23%である。

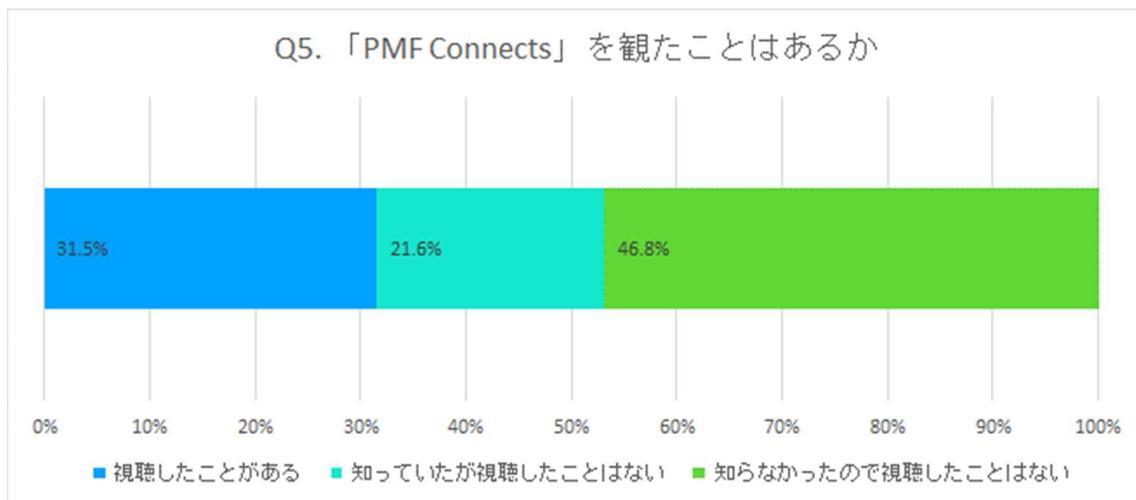
3-4. ライブ配信に関する考え



ライブ配信に関する認知が必ずしも視聴に結びつかないのは、“やはり会場で生の音を聞きたい”という、会場で時間と空間を共有することと配信という時間のみを共有する鑑賞は異なるとの受け止めによると考えられる。この調査に回答された方のほとんどは演奏会来

場者であることから、生の音を聞きたいとの回答が 74% という結果は理解できる。様々な理由で会場に出向くことができない人々に同時性を提供するもの、代替案を提供するものとして認識されていると解釈しておきたい。

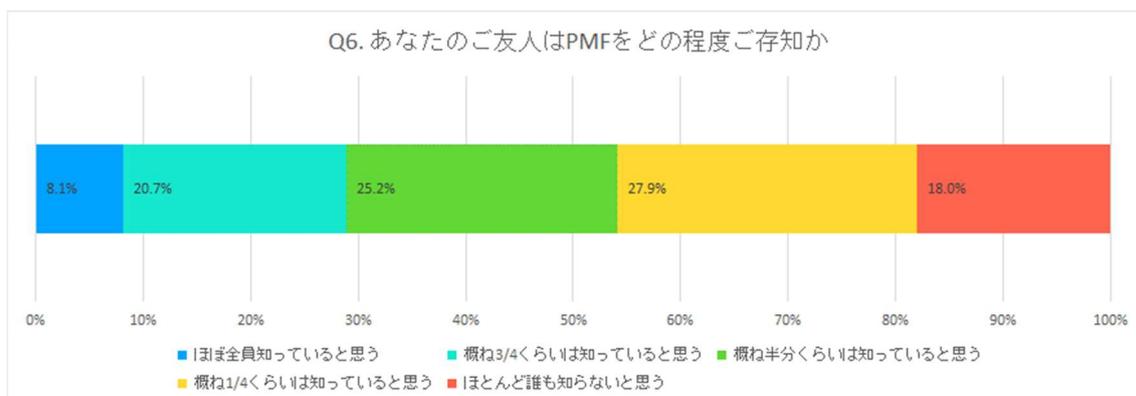
3-5. PMF Connects の視聴



ネット経由で音楽鑑賞の機会を提供するという意味でライブ配信に類似のものとして PMF の公式サイト上で展開する「PMF Connects」がある。2020 年には PMF の中止に伴い、「PMF Connects ~2020 Summer Festival~」が提供された。

Q5 は PMF Connects の認知および視聴実態を尋ねたものである。ここでは回答者の約半数、47% が知らなかったと回答している。一方、知っていた人の 60% は実際に視聴した経験を持っている。ライブ配信とは異なり、同時性を持つものではないが、気軽に楽しめるものとして一定の視聴者を獲得していると言えるだろう。年間を通じて PMF とのつながりを維持し、サポーターを取り込んでいくためのツールとしても有効であろう。

3-6. PMF の認知度

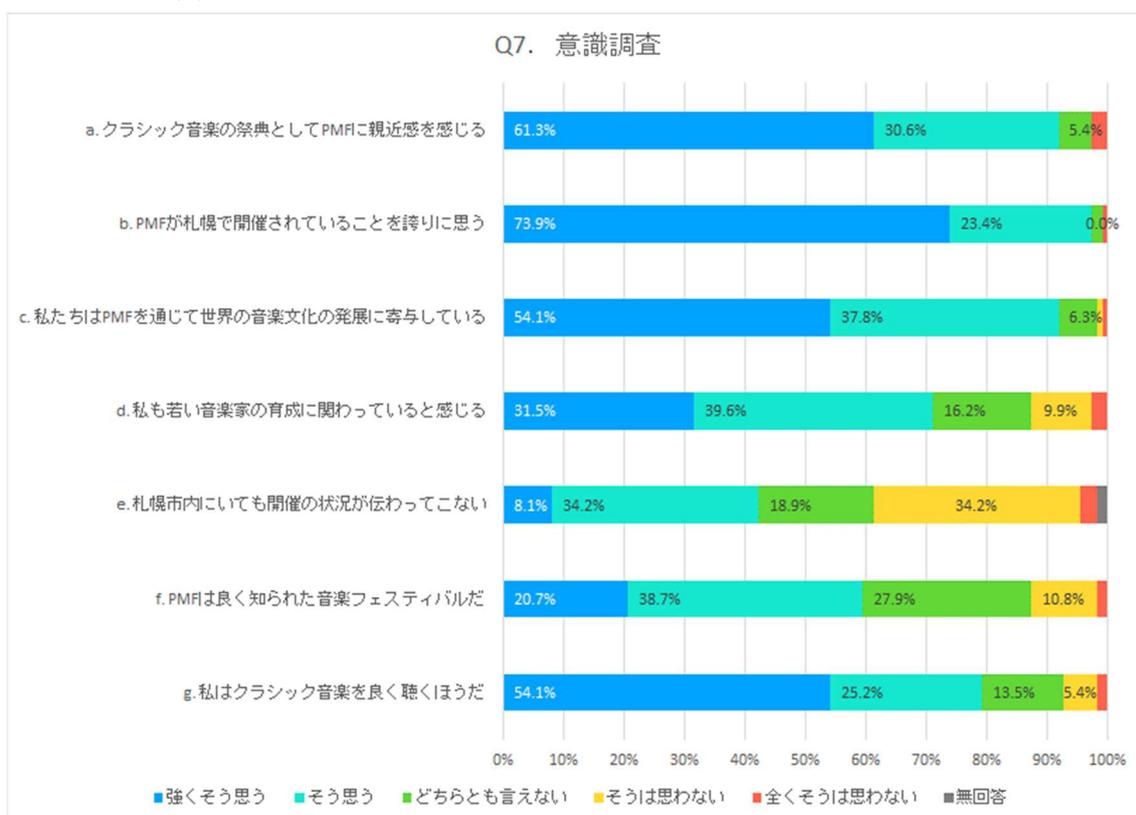


PMF を知り、演奏会への来場という形で支援する人たちの外側で、PMF はどの程度認知

されているのかを知ることは、PMF を考えるうえで重要な論点である。しかし、来場者調査とは異なり広く市民を対象とした調査を実施することは難しい。そこで Q6 では、来場者の周囲にいる近しい人たちがどの程度 PMF を認知していると思うか、回答者の主観的な判断を尋ねている。この設問は 2019 年調査で実施しており、結果は札幌市による調査結果と整合的であり、一次近似としては有効であると判断された。

今回の調査の回答結果から加重平均を計算すると、43.2%である。2019 年調査では札幌演奏会来場者の加重平均は 49.4%であった。札幌市が実施している文化芸術意識調査によると、PMF を知っているとの回答は 2017 年度 59.3%、2018 年度 53.3%であり、これらの結果から、札幌市民の半数は PMF を認知していると考えてよさそうである。

3-7. PMF に関する意識



Q7 の PMF に関する意識を尋ねる設問は、来場者調査を開始した 2014 年以来項目を増減しながら継続している設問である。“PMF に親近感を感じ”、“札幌開催を誇りに思う”は“強くそう思う”、“そう思う”の肯定的意見が 90%を超え、2014 年以来毎回同じ傾向を示していることから、PMF に対する来場者の変わらぬ支持を示している。そして、PMF の音楽文化への寄与に関しても 92%が肯定的意見で、PMF の基本理念が理解されていることが示唆されている。

オーケストラスタディはアカデミー生に多くの聴衆の前で演奏する本番のステージを用意して完結する。その意味で演奏会来場者は PMF のトレーニングプロセスの中でアカデミ

一生の成果を聴くという欠くべからざる役割を担っている。この点を項目 d で尋ねている。結果は 71% もの回答者が若い音楽家の育成に関わっているとの認識で、これが PMF をユニークな音楽祭にしている要因と言える。ただし、このような議論は余計なことで、純粋に音楽を楽しむために演奏会に来場されることで十分なことは改めて言うまでもない。そのことが、結果としてオーケストラスタディを支えているということである。

一方、“札幌市内にいても開催状況が伝わってこない”については、肯定する回答が 42% で、2019 年までの結果を 20% ポイント上回る結果となっている。2020 年の開催中止、2021 年のプログラム縮小により、従来と比較して華やかさに欠ける部分があったことは否めず、その影響がこうした意見につながったと解釈できる。

【回答者属性】

性別	1. 男性 49.5%	2. 女性 47.7%	無回答・無効回答 2.7%
年齢	1. 19 歳まで 2.7%	2. 20 歳代～30 歳代 9.9%	
	3. 40 歳代～50 歳代 42.3%	4. 60 歳以上 43.2%	
	無回答・無効回答 1.8%		
居住地	1. 札幌市内 79.3%	2. 札幌市近接市町 8.1%	3. 北海道内 6.3%
	4. 北海道外 5.4%	無回答 0.9%	

参考資料 調査票

2021年 PMF演奏会に関する来場者アンケート

PMFはこれまで多くの方々に支えられて歴史を積み重ねてきました。今後、さらにPMFを発展させていくために皆様の率直なご意見をお聞きたく、この調査を実施しています。これまでの調査結果は毎年の運営や将来ビジョン策定に活用させていただいてきました。本年もどうかご協力をお願いします。なお、ご回答内容は統計的に処理し、個別の回答を開示することは一切ございません。この調査は、公益財団法人PMF組織委員会が実施しています。

アンケートフォーム *は必須

Q1. 来場されたまたは来場予定の開催場所をお示しください。*

- 1. 札幌市の演奏会
- 2. 函館市の演奏会
- 3. 奈井江市の演奏会
- 4. 演奏会には行っていない/行く予定はない

確認画面へ

(以下は設問と選択肢一覧であるが、サイト上でのイメージとは異なる。)

<札幌演奏会：含む無料のアウトリーチコンサート>

Q2. PMFの演奏会に最初においでになったのはいつごろですか。該当する項目を一つお選びください。

- ①1990年代
- ②2000年代
- ③2010年～2018年
- ④2019年が初めて
- ⑤今年が初めて

Q2-SQ ⑤とお答えの方にお尋ねします。PMFについて初めてお知りになったのはいつ頃でしょうか。

- ①1990年代
- ②2000年代
- ③2010年以降
- ④昨年初めて
- ⑤今年になってから

Q3. 今年は演奏会の様子を有料でライブ配信しています。この試みについてお尋ねします。

Q3-SQ1. ライブ配信を視聴した、または視聴予定でしょうか

- ①視聴した/視聴予定
- ②知っているが視聴の予定はない
- ③知らなかった

Q3-SQ2. この試みについてどのようにお考えでしょうか。お気持ち、お考えに近い項目を一つお選びください。

- ①会場まで行かなくて良いのもっとやるべきだ
- ②やはり会場で生の音を聞きたい
- ③視聴したいが料金が高い
- ④有料なのは当然だ
- ⑤すべての演奏会で実施してほしい
- ⑥視聴したい演奏会が配信されていない
- ⑦その他

Q4. PMFの公式インターネットサイトには修了生や教授陣の演奏動画が「PMF Connects」というページで公開されています。ご覧になったことはありますか。

- ①視聴したことがある
- ②知っていたが視聴したことはない
- ③知らなかったので視聴したことはない

Q5. 本日の演奏会にはどのようなきっかけでおいででしょうか。最も該当する項目を一つお選びください。

- ①PMFの演奏を聞きたいと思ったから
- ②出演者や曲目に関心があったから
- ③毎年来ているから
- ④良い評判を聞いたから
- ⑤友人・知人に誘われたから
- ⑥家族に誘われたから
- ⑦勤め先が応援しているから
- ⑧招待券を貰ったから
- ⑨当日券があったから
- ⑩ユース・ウイング席が設定されていたので
- ⑪その他

Q6. あなたのご友人（学校の同級生や会社の同僚、ご近所の方などを含む親しい方々）はPMFをどの程度ご存知とお考えでしょうか。該当する項目を一つお選びください。

- ①ほぼ全員知っていると思う
- ②概ね3/4くらいは知っていると思う
- ③概ね半分くらいは知っていると思う
- ④概ね1/4くらいは知っていると思う
- ⑤ほとんど誰も知らないと思う

Q7. 以下の項目について、あなたのお考えやお気持ちに近い番号に○印を付けてください。

	強く そう思う	そう 思う	ど ち ら と も 言 え な い	そ う は 思 わ な い	全 く そ う は 思 わ な い
a. クラシック音楽の祭典としてPMFに親近感を感じる	1	2	3	4	5
b. PMFが札幌で開催されていることを誇りに思う	1	2	3	4	5
c. 私たちはPMFを通じて世界の音楽文化の発展に寄与している	1	2	3	4	5
d. 私も若い音楽家の育成に関わっていると感じる	1	2	3	4	5
e. 札幌市内にいても開催の状況が伝わってこない	1	2	3	4	5
f. PMFは良く知られた音楽フェスティバルだ	1	2	3	4	5
g. 私はクラシック音楽を良く聴くほうだ	1	2	3	4	5

質問は以上です。統計的分析のためにご自身についてお尋ねします。該当する項目を一つお選びください。

- F1. あなたは 1. 男性 2. 女性 3. 回答保留
- F2. あなたの年齢は 1. 小・中学生 2. 高校生～19歳 3. 20歳代 4. 30歳代
 5. 40歳代 6. 50歳代 7. 60歳代 8. 70歳以上
- F3. あなたのお住まいは 札幌市内 札幌市近接市町
 北海道内 → 道南・道北・道東・道央（近接市町以外）
 北海道外 国外

ご協力を誠にありがとうございました。

<サイト訪問者(演奏会不参加)向け設問>

PMF 公式サイトを訪問された方にお尋ねします。全部で7問の設問があります。一部、複数の質問をお聞きすることがありますが、ご了承ください。

Q2 PMFをお知りになったのはいつ頃ですか。該当する項目一つをお選びください。

- ①1990年代 ②2000年～2009年 ③2010年代 ④昨年(2020年) ⑤今年になってから

Q3 PMFのコンサート(有料・無料を問わず)にこれまで来場されたことはありますか。

- ①はい ②いいえ

SQ3-1 「いいえ」とお答えの方に伺います。これまで来場されない、あるいは出来なかった理由は何でしょうか。最もあてはまるものを一つお選びください。

- ①札幌まで行くのが大変だから ②会場まで行くのが大変だから
③忙しくて時間が取れなかった ④クラシック音楽にはそれほど関心がない
⑤クラシック音楽の演奏会は敷居が高い ⑥クラシック音楽をよく知らない
⑦チケット料金が安い ⑧子供が小さいので
⑨PMFを知らなかった ⑩その他

Q4 PMFの公式インターネットサイトには修了生や教授陣の演奏動画が「PMF Connects」というページで公開されています。ご覧になったことはありますか。

- ①視聴したことがある ②知っていたが視聴したことはない
③知らなかったため視聴したことはない

Q5 あなたのご友人(学校の同級生や会社の同僚、ご近所の方などを含む親しい方々)はPMFをどの程度ご存知とお考えでしょうか。該当する項目を一つお選びください。

- ①ほぼ全員知っていると思う ②概ね3/4くらいは知っていると思う
③概ね半分くらいは知っていると思う ④概ね1/4くらいは知っていると思う
⑤ほとんど誰も知らないと思う

質問は以上です。統計的分析のためにご自身についてお尋ねします。該当する項目を一つお選びください。

- F1. あなたは 1. 男性 2. 女性 3. 回答保留
F2. あなたの年齢は 1. 小・中学生 2. 高校生～19歳 3. 20歳代 4. 30歳代
5. 40歳代 6. 50歳代 7. 60歳代 8. 70歳以上
F3. あなたのお住まいは 札幌市内 札幌市近接市町
北海道内 → 道南・道北・道東・道央(近接市町以外)
北海道外
国外

ご協力を誠にありがとうございました。

<函館コンサート>

函館での演奏会にご来場の方にお尋ねします。全部で7問の設問があります。一部、複数の質問をお聞きすることがありますが、ご了承ください。

Q2. PMFの演奏会に最初においでになったのはいつごろですか。該当する項目を一つお選びください。

- ①1990年代 ②2000年代 ③2010年～2018年 ④2019年が初めて ⑤今年が初めて

Q2-SQ ⑤とお答えの方にお尋ねします。PMFについて初めてお知りになったのはいつ頃でしょうか。

- ①1990年代 ②2000年代 ③2010年以降 ④昨年初めて ⑤今年になってから

Q3. 札幌でのPMF演奏会においでになったことはありますか。

- ①はい ②いいえ

Q4. 今年は演奏会の様子を有料でライブ配信しています。この試みについてお尋ねします。

Q4-SQ1. ライブ配信を視聴した、または視聴予定でしょうか

- ①視聴した／視聴予定 ②知っているが視聴の予定はない ③知らなかった

Q4-SQ2. この試みについてどのようにお考えでしょうか。お気持ち、お考えに近い項目を一つお選びください。

- ①会場まで行かなくて良いのもっとやるべきだ ②やはり会場で生の音を聞きたい
③視聴したいが料金が高い ④有料なのは当然だ
⑤すべての演奏会で実施してほしい ⑥視聴したい演奏会が配信されていない
⑦その他

Q5. あなたのご友人（学校の同級生や会社の同僚、ご近所の方などを含む親しい方々）はPMFをどの程度ご存知とお考えでしょうか。該当する項目を一つお選びください。

- ①ほぼ全員知っていると思う ②概ね3/4くらいは知っていると思う
③概ね半分くらいは知っていると思う ④概ね1/4くらいは知っていると思う
⑤ほとんど誰も知らないと思う

質問は以上です。統計的分析のためにご自身についてお尋ねします。該当する項目を一つお選びください。

- F1. あなたは 1. 男性 2. 女性 3. 回答保留
F2. あなたの年齢は 1. 小・中学生 2. 高校生～19歳 3. 20歳代 4. 30歳代
5. 40歳代 6. 50歳代 7. 60歳代 8. 70歳以上
F3. あなたのお住まいは 1. 函館市内 2. 函館市外（渡島管内） 3. 函館市外（渡島管外）

ご協力を誠にありがとうございました。

<奈井江コンサート>

奈井江での演奏会にご来場の方にお尋ねします。全部で7問の設問があります。一部、複数の質問をお聞きすることがありますが、ご了承ください。

Q 2. PMFの演奏会に最初においでになったのはいつごろですか。該当する項目を一つお選びください。

- ①1990年代 ②2000年代 ③2010年～2018年 ④2019年が初めて ⑤今年が初めて

Q 2-S Q ⑤とお答えの方にお尋ねします。PMFについて初めてお知りになったのはいつ頃でしょうか。

- ①1990年代 ②2000年代 ③2010年以降 ④昨年初めて ⑤今年になってから

Q 3. 札幌でのPMF演奏会においでになったことはありますか。

- ①はい ②いいえ

Q 4. 今年は演奏会の様子を有料でライブ配信しています。この試みについてお尋ねします。

Q 4-S Q 1. ライブ配信を視聴した、または視聴予定でしょうか

- ①視聴した／視聴予定 ②知っているが視聴の予定はない ③知らなかった

Q 4-S Q 2. この試みについてどのようにお考えでしょうか。お気持ち、お考えに近い項目を一つお選びください。

- ①会場まで行かなくて良いのもっとやるべきだ ②やはり会場で生の音を聞きたい
③視聴したいが料金が高い ④有料なのは当然だ
⑤すべての演奏会で実施してほしい ⑥視聴したい演奏会が配信されていない
⑦その他

Q 5. あなたのご友人（学校の同級生や会社の同僚、ご近所の方などを含む親しい方々）はPMFをどの程度ご存知とお考えでしょうか。該当する項目を一つお選びください。

- ①ほぼ全員知っていると思う ②概ね3/4くらいは知っていると思う
③概ね半分くらいは知っていると思う ④概ね1/4くらいは知っていると思う
⑤ほとんど誰も知らないと思う

質問は以上です。統計的分析のためにご自身についてお尋ねします。該当する項目を一つお選びください。

- F1. あなたは 1. 男性 2. 女性 3. 回答保留
F2. あなたの年齢は 1. 小・中学生 2. 高校生～19歳 3. 20歳代 4. 30歳代
5. 40歳代 6. 50歳代 7. 60歳代 8. 70歳以上
F3. あなたのお住まいは 1. 奈井江町内 2. 奈井江町外（空知管内） 3. 奈井江市外（空知管外）

ご協力を誠にありがとうございました。